

エコけん ニュース

No. 63 2004. 10

連絡先 NPO法人エコけん事務局

☎ 090-6635-9472 (火～土 9:00～17:00)

e-mail eco.sta@eagle.ocn.ne.jp

発行責任者 清水佳香

http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/

9月活動報告



夏休みが終わり一息ついていると、小学校への出前や体験機器の貸し出し依頼が、ぼちぼち始まりました。学校との連携がうまく進むよう、先生方にもご協力頂いて、事前の準備や打ち合わせにも時間をかけて取り組んでいます。また、エコけんのボランティア会員さんの一歩進んだ活動も始まり、出前教室はさらに充実してきました。少しずつ、環境保全のネットワークが形になっていけばいいと思います。

日	自主事業	受託事業 (エコロの森ステーション活動)
1	環境省環境教育指導者育成事業検討会出席	ほっとちやっと15号発行
3	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 台風のせい 出前の日程変更 が何度もあり ました。 </div>	ボラ会(布:小布織り)
4		エコロ環境教室(母子子ども福祉会)
6		臨時運営会議
7		ボラ会(エコエコクッキング)
10	活動支援 (体験機器貸出～16日東小)	エコロ環境教室(養護学級) ボラ通信発行
11		創作アート教室《エコロの木》
12	福岡地球温暖化防止シンポジウム参加	
15	活動支援 (東小省エネ学習参観・補助)	エコエコクッキング
17	活動支援 (舞小省エネ教室出前)	
18		かえっこ教室
21	活動支援 (with kids)	エコロ講座 ボラ会(エコエコクッキング)
22	活動支援 (with kids)	エコエコクッキング
24		ボラ会(布:帽子)
27	古賀市広報公聴会出席 エコけんニュース62号発行	運営会議
28		ほっとちやっと16号発行

出前報告

エコけんは、9～10月にかけて、省エネ学習推進モデル校
(舞小・古賀東小)へ出前授業をしました。

舞の里小学校

- 1回目(9月17日㊦) エネルギー体験ビンゴ・エネルギーについて
- 2回目(10月1日㊦) 温暖化ってなあに・生活の振り返り
- 3回目(10月27日㊦) 予定:省エネまとめアドバイス

初回のエネルギー体験教室では、みんな一生懸命
いろんなエネルギーを体験しました。その楽しそう
なこと。子どもたちに伝える時に、体感することは
不可欠だと感じました。

また、子どもたちの情報量に、びっくり。いろい
ろなメディアから情報を受け取っています。温暖化と
いう言葉もすぐに出てくる。でもそれが、自分の生
活にうまく結びつかない。関係のない世界なのです。
どう伝えていくのかが、自分の課題になりました。



▲火おこし:授業後も「やらせて～」

舞小2回目担当



▲真剣に話を聞く子どもたち

私が子どもたちに一番伝えたかったことは、地
球温暖化は遠い外国の問題ではないということ。
物事には必ずプラスとマイナスの両面があるので、
快適便利のマイナス面があるということ。
そのプラスとマイナスを天秤にかけながら、人々
の叡智で選択していかなければならないというこ
とです。

生々しい台風の経験もあり、子どもたちは私の
質問によく食らいついて授業にのってきてくれました。

途中しゃべりすぎて最後の温暖化をとめる行動の指針を示すところで子どもたちに考
える時間をあたえられなかったことが悔やまれますが、温暖化の重大性と私たちの急務が少
しでも伝わっていれば幸いです。

いつも思うことですが授業ほど自分の勉強になるものはありませんね。

東小2回目担当

古賀東小学校

- 参観補助(9月15日㊦) エネルギーについて
- 2回目(10月21日㊦) 発電のしくみ・快適な生活の落とし穴
- 3回目(11月1日㊦) 予定:省エネ学習で学んだことを伝えよう

ISO14001入門・内部監査員セミナー実施報告

前回ご案内しました「ISO14001入門・内部監査員セミナー」を、予定通り、古賀市役所会議室に置いて二日間（10/18・19）に渡り実施しました。

残念ながら参加者はエコけんからだけでしたが、本当に実り多いセミナーでした。というのは、「ISO14001とは」や、監査の方法が、なんとなくつかめた気がしますし、この規格が世界規格として必要とされる現代社会の現状についても考えさせられたからです。

二日目には、演習や小テストもありましたが、全員どうにか修了証をいただくことができ、ほっと胸をなで下ろしました。

今後、今回の学びをどう生かしていくのか検討していきたいと思います。

最後になりましたが、遠路講師に来てくださった京都市のNPO法人木野環境さん、ご協力いただいた古賀市環境課のみなさんに、深くお礼申し上げます。ありがとうございます。



▲裏話も交えたセミナー風景

国際規格と聞くと、とても難しそうですが、やはり文章表現は難解でした。

でも、内容はとても理にかなっています。業務をシステマティックにして、かつ、危機管理もできるようになっています。

ISO14001 は環境マネジメントシステムですが、〇〇マネジメントシステムなどといって日頃の生活にも応用できそうです。

システム作りは大変そうですが、一度できれば、みんながラクに動けるようになります。



受講後の感想

普段、読む事がない、文章の解説？に四苦八苦しながらの2日間でした。

??の連続に、木野環境さんの至れり尽くせりのガイドと丁寧な説明・具体例や楽しい余談のお陰でなんとか最後まで脱落せず終わられて、ホッとしています。

エコステだより

ペットボトル工作教室参加のご案内

それは1冊の本を手にした時から始まりました。

「キッチンから生まれたプラスチックの宝物」当銀美奈子 著

ペットボトルのリメイク作品はいろいろあるけど、こんなにきれいなものを見たのは初めてでした。ほんとにこんなのが誰にでもできるのだろうか？協力者と共に本を参考に試作品を何度か作ってみました。

なかなかの作品ができたので教室を開きました。参加者に好評でした。

でも、やっぱり本の写真のようにはいかない。いったいどうやったらこの美しい作品が作り上げられるのか。作者の手作りの行程をぜひ見てみたい。この一念で著者・当銀美奈子さんをおよびしての教室開催にむけて準備を始めました。

期日、予算、作品選び... 面識のない当銀さんとメールを通してのやりとりが続ききました。そして、エコけんの活動にご理解くださり大阪から講習に来て頂けるようになりました。

現在一市三町の広報誌やポスターなどで、お知らせしているところです。

11月6日(土) 10:00~12:00 古賀清掃工場 再生・展示棟 リサイクル実験室

当銀美奈子さん(ホビー大賞 文部科学大臣賞 受賞)ご指導のもと、プラスチックの宝物を作ってみませんか？

ぜひ、ご参加下さい。ご予約お待ちしております。

教室担当

当銀美奈子さんHPアドレス http://www.geocities.jp/min_pda/

～事務局より～

- ❖ 「とびうめ国文祭」が始まりました。エコロの森ステーションでは、「未来を創る生活環境文化」というテーマを掲げて活動します。その一環として、古賀市中央公民館にエコロ展示をします。

【期間】10月30日①～11月8日②

遊びに来てください。

